

市は「住むひとが誇りと愛着を感じ、訪ねるひとの心に残る松江の景観づくり」を推進しています。

シリーズ景観 42

～「みんなで残したい松江の景観400選集」から景観審議会委員が特にお薦めする景観～

— No. 332 玉湯川土手の桜並木 —

「玉湯川の桜並木は、春は見事な花を咲かせ、葉桜、紅葉も美しく、人々の心を和ませています」と推薦いただきました。

たまつくりゆ

玉湯川の河口付近から上流の玉作湯神社前まで約2kmにわたって続く桜並木。明治45年に桜の苗木を植栽し、第二次世界大戦までは大木の桜並木として有名でしたが、戦時中に製炭用材として間伐されました。戦後若木が植え直され、再び並木を形成し今日に至っています。

ちょうちん

花見ごろには、ぼんぼりや提灯が飾られ、多くの花見客でにぎわいます。夜間のライトアップも幻想的で人気があります。花見の後は、玉造温泉でのんびり足湯や温泉街の開運スポットめぐりはいかがでしょうか。



「みんなで残したい松江の景観400選集」は、市ホームページでご覧いただけます。
【問い合わせ】まちづくり文化財課 景観政策係 ☎55-5387

松江の景観400選

検索